

2022.10.12

# みつけた!

福岡県保育協会通信



## Discovery.

By mutual confidence and mutual aid,  
Great deeds are done, and great discoveries made;  
相互信頼と相互扶助にて、偉大なる行為はなされ、偉大なる発見がなさる。  
—ギリシアの詩人 ホメロス

福岡県保育協会会長あいさつ -----	2
福岡県知事あいさつ -----	3
福岡県保育士会会長あいさつ -----	4
第64回筑豊地区保育事業研究大会報告 -----	5
適正な有料職業紹介事業者の利用について -----	6
発達障害について -----	7
公立発信 -----	8
新園紹介 -----	9
令和3年度大牟田市社会福祉協会地域公益活動協議会事業報告 -----	10
コラム・編集後記 -----	11

公益社団法人福岡県保育協会 会長 万田 康

## 会長あいさつ



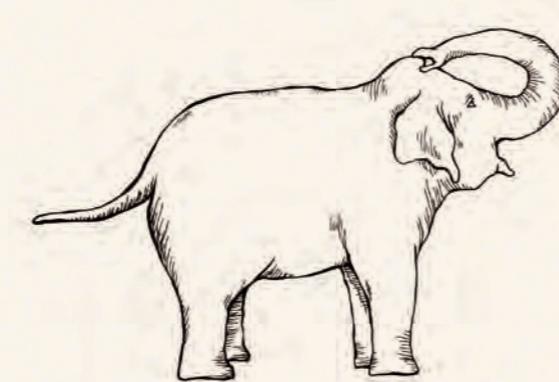
新型コロナウイルス感染拡大が長期化し、乳幼児にも感染が広がるなど厳しい状況が続いております。人々の働き方や生活様式も大きく変化する中にあたって各園では感染症対策を取りながら、子どもの成長を支えるため全力で取り組まれていることに感謝申し上げます。

さて、中央教育審議会の答申を受け、現在、文部科学省では、多様な子ども達を誰ひとり取り残すことなく育成し、多様な個性を最大限に生かすため、個別最適な学びと協同的な学びを一体的にとらえ、質の高い学びの実現に向けた取組が進められています。こうした学びの充実が図られる節目にとって、最大限配慮が必要となるのは、幼稚園・保育所・認定子ども園といった施設類型を問わず、すべての子どもが格差なく質の高い学びへ接続できるようにすることです。とりわけ、教育基本法において「生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもの」とされた幼児教育と、小学校教育を円滑につないでいくためには、子どもの成長を中心に据え、幼児教育の質の向上及び小学校教育との円滑な接続を図り、5歳児から小学校1年生の「架け橋期」の教育を充実することが必要とされております。

保育所の保育は養護と教育を一体的に行うことその特性としており、保育所保育指針のうち教育的側面については幼稚園教育要領との整合性も図られてきております。こうした基準を、子どもをめぐる地域の現状の違いを超えて具体化していくためにはまだ多くの課題もあると思いますが、先を見据えて進めていく必要があると思います。

こども家庭庁については、設置法等の施行期日は令和5年4月1日となっております。こども家庭庁設置法等では保育所と認定子ども園の所管はこども家庭庁に移管することになっております。新たに就学前の子どもの育ちに係る基本的な指針を作り、どの施設に通おうが同水準の養護・幼児教育・保育が受けられるよ

うにするための取組が進められます。幼稚園教育要領と保育所保育指針については、こども家庭庁と文科省と協議して共同で策定するこども政策推進作業部会で取りまとめた報告書では、政策の基本方針として、制度や組織による縦割りの壁・年齢の壁を克服した切れ目のない包括的な支援が重要としています。具体的には就学前教育・保育施設における教育・保育の質の向上、認定こども園・保育所・幼稚園・地域子育て支援拠点など活用した、在宅の3歳児未満児に対する支援の充実などが報告書に記載されております。政府を挙げて、国民及び各園の理解を得ながら施策に取り組むことを期待しております。



福岡県知事 服部 誠太郎

## 知事あいさつ



公益社団法人福岡県保育協会におかれましては、日頃から保育の発展普及活動を通じて、子どもたちの健やかな成長と子育て家庭の支援に多大な貢献をいただいております。また、保育に携わる皆さまには、2年以上の長きにわたり、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら、保育現場の最前線でご尽力をいたしております。万田会長をはじめ保育に携わる皆さまの熱意とご努力に深く敬意を表し、厚くお礼申し上げます。

昨年7月の中間市の送迎バス内の園児の死亡事故から1年が経過しました。改めて、保育に携わる全ての関係者の皆さまが、園児を保護者からお預かりしたその瞬間から保護者へ送り届けるその時まで、「何より大切な子どもの命と安全を守る」この意識を常に持ち続けて保育にあたっていただくことを切にお願い申し上げます。

県では、このような事故が二度と起こらないよう、送迎バスの運行を含めた児童の安全管理を行うためのチェックシートを作成するとともに、今年度、児童の安全面を重視した監査体制の見直しを行いました。皆さまには、日頃から自己点検を行うなど、児童の命と安全を守ることに重きを置いて取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

また、今後さらに一人ひとりの子どもに寄り添った質の高い保育が求められていくものと考えます。そのため、県では、一般保育研修、保育士等キャリアアップ研修などの従来の研修に加え、今年度から、保育所に勤務する看護師を対象とした医療的ケア児への対応を学ぶ研修を実施するなど、多様化する保育ニーズに適切に対応できる保育士などの育成を支援してまいります。

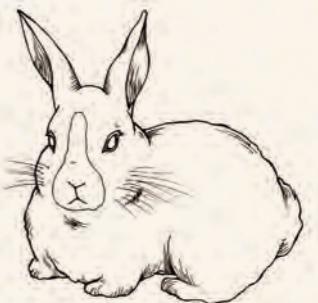
さらに、保育人材の確保のため、福岡県保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士や子育て支援員の就業支援、「保育士資格保育者届出制度」による保育士の皆さまへの直接の情報発信、「保育の相談窓

口」による就業継続支援などに取り組むとともに、保育所のICT化など労働環境の改善を進めてまいります。

こうした取り組みのほか、保育士の待遇改善や配置基準の見直しについては、今年7月、国に対し、直接申し入れを行いました。今後も国に対して要望を行うなど、保育士不足の解消、保育の質の向上を目指してまいります。

子どもは福岡県の未来を担う宝、そしてすべての県民の元気の源です。これからも、子どもが健やかに育ち、子育てを地域全体で支え応援する社会づくりを、保育に携わる皆さまのご意見を踏まえて進めてまいりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに貴協会のますますのご発展と、皆さまのご健勝とご活躍を心から祈念いたします。



福岡県保育協会保育士会 会長 佐保 真寿美

## 保育士会会長あいさつ



今年度より、福岡県保育士会会長を務めさせて顶きます佐保真寿美です。

昨年度まで4期8年にわたり全国保育士会会長として、また福岡県保育士会会長として務められた上村初美先生が退任され、今年度は新体制でスタートしました。

初めての経験ばかりですが、本当に多くの方の支えで、今保育士会会長という仕事ができていることに感謝しています。新しく頂いた出会いや学びの機会を重ねながら、自分自身も成長していきたいと思います。

さて、新型コロナウイルス感染症も3年目になりました。終息してきたかと思うとまた増えるといった状況が何度も繰り返され、Withコロナという言葉まで生まれました。

の中でも子どもたちの笑顔は変わらず輝いています。コロナ禍で、さまざまな制限がかかり、何を大切にし、何を省くべきなのかを考えなければならなくなりました。子どもの育ちはあそびを通してはぐくまれます。みんなで歌を歌ったり、手をつないでお散歩に行ったり、子どもたちにとっては友だちや保育士など、人の関わりは成長発達に欠かせないものです。

保育は、子どもと子ども、子どもと保育者のふれあいによるコミュニケーションで成り立っています。コロナ禍で強調される人ととの距離の確保という対応策と保育は、適合が難しいものだと思います。

感染のリスクがあるからと言って、保育をやめることはできません。子どもの育ちを支えるために私たちは常に「子どもの最善の利益」を考えながら保育をしなければならないのです。

東京大学大学院教授 遠藤利彦先生が「私たちが子どもの健やかな発達を願うとき、一番に心がけるべきことは、子どもの感情が崩れたときにそれを受け止め安心感を与える『安全な避難場所』であること。そして子どもが元気になったら、今度はむしろ距離をとって探索や冒険へと送りだしてあげる『安心の基地』であることなのです。そうすることによって、たとえ子どもとの間に多少、物理的な距離が生じたとしても、心理的にはしっかりと絆を紡ぐことができるはず



## 第64回筑豊地方保育事業研究大会報告

筑豊北部地区保育協会実行委員長 植木保育園園長 池田 勇

### 『保育園・こども園の情報（ICT化）へ、初めての一歩』

主題を「保育園・こども園の情報（ICT化）」とし、令和4年7月28日(木)、オンラインで筑豊北部地区保育協会が担当し実施しました。

大会は、実施地区会長、主催者会長、知事、直方市長からの挨拶から始まり、全てのお話の中で大会趣旨の内容が含まれ、期待感を盛り上げて頂きました。

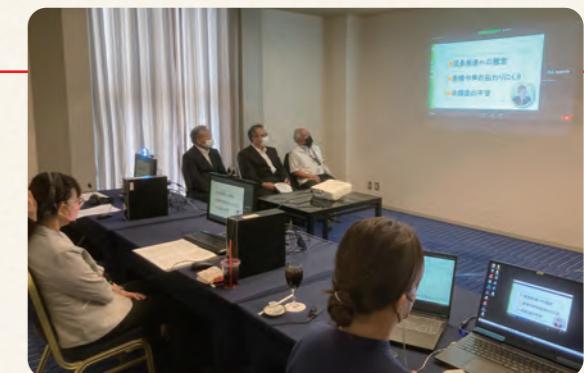
実践発表は、直方市保育協会の令和3年度の研究内容をまとめたもので、コロナ禍での保育園・こども園の対応を整理し、大学准教授からの考察や助言等を受けたものでした。各園の苦労や対応策などを共有することで、気持ちのつながりが成果を感じる研究でした。保護者への情報公開として、行事内容の動画配信などの情報（ICT化）が広がっていることも示されました。

記念講演では、鹿児島県鹿屋市にある「つるみね保育園」の杉本園長先生に「アナログのためのデジタル活用」のテーマでお話を頂きました。先進的な実践の情報（ICT・デジタル）活用の事例紹介となります。園での大部分を占めるアナログでの保育、保育でのデジタル活用、業務のデジタル活用の3つに分類された内容でした。アナログでの保育では、食育や科学実験など、子どもたちが楽しんでいる映像が紹介されました。保育での活用では、プレゼンタイム、子どもたちは家庭で撮影された数枚の写真を使い発表し、質問にも答えていました。一週間に15分、一人3分程度の時間的制限を持った取り組みです。他に、世界中の方とのコミュニケーション…1台のタブレットパソコンで広がる保育の可能性を感じました。また、業務では積極的にデジタル化を進め、自宅に持ち帰る残業がほとんどない職場をつくっていました。プライベートを優先したビジネスの言葉に説得力がありました。

今回の講演では、情報化に関して、保育園やこども園との「横のつながり」が重要であると言われていました。後日、参加した園から講師へ数件の連絡が入っていると聞いています。講師と筑豊地方保育協会会員園との横のつながりが、この大会から始まっているようです。

大会後、各園からたくさんの感想を頂きました。ありがとうございます。一部を抜粋し、紹介させてもらいます。

最後に、大会開催のご支援やご協力を頂いた福岡県保育協会、筑豊地区保育協会、その他関係者様、筑豊北部地区保育協会会員園の皆様に感謝申し上げます。



大会の主題や趣旨、プログラムは以下となります。

#### ＜主題＞

『保育園・こども園の情報（ICT化）へ、初めての一歩』

#### ＜大会趣旨＞

高度情報化社会に合わせ、小中学校では1人1台情報端末と高速ネットワーク環境がすでに整備されています。各市町村も保育園・こども園の情報（ICT）化の補助金に対し積極的です。すでに都市部や一部地域では情報化が進んでいます。

書類作成等の業務の情報化は、保護者との情報共有、職員間の情報共有が円滑になり、事務的な負担の軽減から働き方の見直しにつながります。連絡帳の情報化で保護者へ子どもが遊んでいる様子を映像で伝えることができ、保育への理解を深めてもらう機会にもなります。

保育の情報化は、保育士や保育教諭と子どもが関わる内容で、例えば今まで本や印刷した写真で説明していたことを、パソコンで映像を示し判りやすく伝えることができます。また、保育士や保育教諭を模倣し、子ども自らが映像等を使い友だちと楽しく遊ぶ機会も出てくる可能性があります。

講演では、アナログならではの良さを再度認識し、デジタル（情報化）の適切な利活用の事例を紹介して頂きます。

#### ＜プログラム＞

令和4年7月28日(木) 13時30分～

##### ○開会のことば

- ・大会会長挨拶 (筑豊地方保育協会会長 鶴野 米造)
- ・主催者挨拶 (公益社団法人 福岡県保育協会会長 万田 康)
- ・福岡県知事挨拶
- ・直方市長挨拶

##### ○実践発表 (令和3年度直方市保育協会研究部会)

発表 植木保育園 藤田沙耶香

##### ○記念講演 「アナログのためのデジタル活用」

(認定こども園つるみね保育園・園長 杉本 正和氏)

##### ○次期開催地挨拶 (遠賀・中間地区保育協会 小田会長)

##### ○閉会の言葉

#### ＜大会後の感想やご意見など＞

- ・園の情報化の目的がはっきりとした。
- ・業務の情報化だけかと思っていたら、保育でもICTが使えるのですね。
- ・情報化の補助金で整備を進めていきたい。
- ・業務の情報化で、残業を少なくしていきたい。
- ・ステージに飾りをたくさん作っているが保管する場所がない。飾りの代わりに、プロジェクターで映像を使っているアイデアが素晴らしいかった。

## 適正な有料職業紹介事業者の利用について

福岡労働局需給調整事業課長 鶴田 岳



労働局では、保育業界は人手が不足している業界と認識しています。そのような中、職業紹介会社を利用されている保育機関も多いと存じますが、保育士等を紹介する有料職業紹介事業者の中には、紹介し就職した労働者に「他の保育園に転職したらお祝い金を出しますよ」と転職を促し、他の保育園に転職させ、転職先からまた高額な手数料を徴収する、しかもこの困っている元の退職した保育園には手数料の返戻はないといったような事業者が存在しており、全国的な問題となっています。

厚労省では、令和3年4月1日に職業安定法に基づく指針を改正し、職業紹介事業者がこのようなケースで「就職お祝い金」を提供する行為を禁止しました。

また、厚労省では、職業紹介事業者に対する指導監督を実施する一方、遵法意識の高い優良な職業紹介事業者の利用を推奨しています。

そこで、令和2年度に職業紹介事業者の代表、日本保育協会等の業界団体、学識経験者からなる協議会を開催し、質の高い紹介サービスの内容などについて協議し、「適正な有料職業紹介事業者の基準」を策定しました。職業紹介事業者が守るべき必須基準と守るのが望ましい基本基準という内容のものです。

必須基準は、法令の遵守を含め適正事業者として必ず実施しなくてはならない項目となっております。手数料の公表、返戻金制度の設定、お祝い金の禁止等の9項目（15のチェックポイント）があります。

基本基準は、求職者や求人者に配慮したより良いサービスを提供するため実施することが望ましい基準となっており、対求職者、対求人者、マッチングの3項目（13のチェックポイント）があります。

現に利用している、またはこれから利用を考えられている職業紹介事業者がこの基準を満たしているか、チェックをしてみて、よりよいマッチングに御活用ください。

次に厚労省が運営する「人材サービス総合サイト」の紹介です。

職業安定法上、職業紹介事業者は、厚労省が運用するサイト「人材サービス総合サイト」に紹介手数料、返戻金制度の有無や採用後6月以内の無期雇用者の離職率等の情報を掲載するよう義務付けられていますので、参考してください。

（人材サービス総合サイト

URL : <https://jinzai.hellowork.mhlw.go.jp/JinzaiWeb/>

くわえて「適合紹介事業者宣言サイト」というサイトがあります。

これは紹介事業者が、自ら職業安定法やそれに基づく指針等を遵守することを宣言するのですが、先ほどの人材サービス総合サイトへの情報の掲載や、宣言書提出時に労働局の指導を受けていないこと等が条件となっていますので、こちらも参考としてください。

現在、福岡県内では50社程度が宣言を行っています。この宣言制度は、令和2年1月から開始していますが、一定の条件はあるものの自主的な宣言というところで、それを更に一步進めて第三者が審査をして認定する制度「医療・介護・保育分野における適正な職業紹介事業者の認定制度」を創設し、令和3年8月から運営を開始しています。

この認定制度ですが、一定の派遣実績があること、先ほどの適正基準のうち必須基準は全てを、基本基準は一定程度満たしていることなどの認定基準があり、それから認定後のサービス評価制度、苦情窓口があること等が特徴です。

以上紹介しました適正基準、人材サービス総合サイト、適合紹介事業者宣言サイト、認定制度をよりよい職業紹介会社の利用に御活用ください。

なお、本寄稿に関する問い合わせは、福岡労働局需給調整事業課（092）434-9711まで。

関連サイトはこちら



## 発達障害について ～「子どもを知る」と「その子を知る」～

アートチャイルドケア株式会社 教育研修部 主任研究員  
同志社大学赤ちゃん学研究センター嘱託研究員  
長谷川 武弘



まず自己紹介をしたく思います。私は今は、東京に本社がある保育所や児童発達支援教室を運営している会社の、教育研修及び研究を行う部門にいます。現職につくまでは、東京の某国立女子大で講師をしながら、13年間、保育所や小学校・中学校の気になる子の巡回相談や、その地域の発育発達相談の相談員を務めてきました。私の臨床の師匠は、障害は相互の間に生じお互いに輔（たす）けあうものである（=相互輔生（そうごほせい））という考え方を提唱した師を持つ人と、MRIのような画像ばかりみていないでその子のそのままをみなさいという人でした。

さて、本稿には「発達障害について」という題が冠されていますが、実は発達障害について触れるつもりはありません。なぜか？発達障害といわれる子に係わるもの、そうでない健常といわれる子に係わるもの、必要とされる「やること」は同じだからです。

それは「その子を知る」ということです。

なんだ、そんなことか！と思われるかもしれません。

私たちはこれまでの専門学校や短大・大学での養成課程で小児の発達や病気、障害などの様々なことについて学んできました。これらは「子どもを知る」ための知識です。この中には「発達障害とはこういう特徴がありますよ」という知識も入っているでしょう。

しかし「気になる子」「発達障害の子」に対峙したとき、その知識にぴったり当てはまって、教科書通りに係わればいい子はどれくらいいるでしょうか。子どもは当然ですが一人一人全く異なります。教科書通りの子はそうそういません。実際に係わる時には「子どもを知る＝発達障害について知る」だけでは不十分です。むしろ「発達障害の知識」が邪魔になることがあります。必要なのは「子どもを知る」ではなく「その子を知る」こと。この違いに気付いて、その子を理解しようとしています。

学生の頃、最初に出会った障害児は、二分脊椎という脊椎の形成異常と水頭症という脳が圧迫される病気を併せ持った、知的な遅れがある肢体不自由（体を支えられない・手足を自由に動かせない）の赤ちゃんでした。反応も薄く、手をかすかに動かすことができるくらいの赤ちゃんを前に、最初の師匠は「この子とやり取りがしたいな」というのです。当時の私は「何を言っているのだ？」と思ったものです。その後、ちょっと動くその動作にこちらが意味付けして返していくこ

とでその意味を使ってくれるようになり、yes-noのやり取りができるようになりました。

では、その子を知るにはどうしたらいいでしょうか。ここに「電車が大好きで大人顔負けの知識を持つ自閉症のAくん」がいたとします。

### ●なんで？って視点をもって、観察しよう

Aくんはなんでずっと電車のおもちゃで遊んでいるのでしょうか？それは電車が大好きだからです。ここまではすぐ想像できますが、もう一步踏み込んで、なんで電車が好きなのでしょうか？色々考えてみてください。長く繋がっているところがいいのかな？リズミカルな音がいいのかな？早いのがいいのかな？…これが沢山想像できる人ほど、豊かに子どもと係わることができます。

### ●困りごとを整理しよう

ずっと電車のおもちゃで遊んでいることは、誰が困ることなのでしょうか？Aくんは楽しく遊んでいるので困らないはずです。困るのはAくんに係わろうと思う人=我々です。私自身は電車が好きなのであまり困りませんが、そうでもない方だと「他のおもちゃで遊んでほしいな」と思うかもしれません。困りごとの多くはその子ではなく我々の困りごとのことです。

### ●その子の理解者になろう

Aくんが電車のおもちゃでずっと遊んでいたい気持ちが想像できたら、それを他のAくんとの遊び方がわからないなくて困っている子に伝えてあげてください。「長く繋がっているのがかっこいいんだって。一緒に見てみようか」 Aくんと並んで一緒に眺めていると、「あれ？」と思ったAくんが語り始めるかもしれませんよ。

私の博士論文の副査の教授から、東京慈恵会医科大学を創設した高木兼寛が建学の精神として「病気を診ずして病人を診よ」という言葉を遺されていました。発達障害といわれる子に係わる時も同じです。「障害を診ずしてその子を診よ」です。「自閉症のAくん」ではなく、「電車が大好きで大人顔負けの知識を持つAくん」が正しいのです。こう捉えることで、「電車が大好き」というAくんの特徴が「自閉症のこだわり」から「Aくんと係わる糸口」に変わることです。

## 公立発信

## 子どもの笑顔のために つなぎ育む保育を目指して

柏屋町立西保育所 園長 岩本 徳子

## はじめに

柏屋町は、福岡市に隣接しながらも田園が多く残り、都市近郊型の農業が盛んです。JRや高速道路などの交通利便性が高く、都市と自然の調和がとれた便利で快適な町として、全国的に人口が減少している中、人口増加が見込まれている『元気な若い町』と言われています。

町内には仲原保育所、西保育所、中央保育所と3園の公立保育所があります。それぞれ園の環境や特徴は違うものの柏屋の未来を担う子ども達を育む為、保育理念・保育目標に向かって保育しているところです。そのため、研修会を充実させて職員間で子どもが主体となる保育の共有を図るとともに、様々な取り組みを通して、一人一人にあった支援や関りが出来るよう日々努力しています。

**保育理念** ○一人ひとりを大切にし、心身共に健康で心豊かな子どもを育てる。

**保育目標** ○豊かな生活体験や活動を通して心身の調和的発達を助長し、人間関係の基盤をつくる。

○園生活の楽しさを味わいながら望ましい未来を作り出す力の基盤を培う。

## 和太鼓の取り組み

町立保育所では、昭和63年度より5歳児が和太鼓を取り組んでいます。日本の伝統芸能を通して「心・技・体を育む」といったねらいをもって日々の指導を行っています。和太鼓の取り組みの中で「しっかりと見る・聞く・話す（自分の思いを伝える）」といった態度や集中力を養うことができ、また、友達と協力して和太鼓を叩いて充実感や達成感を味わうことで、自信をつけ様々な活動に意欲を持てるようになります。3園の5歳児全員で披露する「よさこいかずや祭り」での和太鼓演奏は圧巻の迫力で「感動した」と、とても好評をいただいている。

## スポーツ教室の取り組み

4・5歳児を対象に外部講師に来ていただきて、変換能力・リズム化能力・定位能力・バランス能力・連結能力・反応能力・識別能力等のコーディネーショントレーニングを基に、サッカーやダンスで楽しく体を動かしています。この能力は、遊びの中に隠されているもので、鬼ごっこ・かくれんぼ・缶蹴り・ケンケンなど、



## ぴかぴかの新園を よろしくお願いします！

社会福祉法人 あすか福祉会 いきいきほいくえん 園長 北原 和子

「社会福祉法人あすか福祉会 いきいきほいくえん」は、令和4年4月1日に筑紫野市二日市西2丁目14番20号に開園致しました。

JR二日市駅から徒歩5分、西鉄二日市駅から徒歩15分というアクセスも良い場所にあります。

法人内の姉妹園として福岡市内に2ヶ園、糟屋郡に1ヶ園、春日市に1ヶ園、長崎県対馬市に1ヶ園ございまして、当園が6ヶ園目の園となります。

『ひとりひとりの子どもを大切に保育をする』ことを根底に、子どもたちが「自分の目で見て」「自分の耳で聞き」「自分で考えて」主体的にいきいきと行動できる子どもに育つことを願い保育を進めております。

また、人を幸せにし自身も生きてい行くのに大切な「こころ」を育む保育を目指しています。

子どもたちや保護者の方々、そして職員もみんな園名通り、笑顔でいきいきと過ごせる園になる事を願っています♪



## 保育内容

**課内教室** 体操教室・和太鼓教室・英語教室

**課外教室** 体操教室・英語教室・スイミング教室・サッカー教室

**年間行事** 進級式・歓迎遠足・保育参観・観劇会・プール開き・ほしまつり・思い出保育  
交通安全教室・防災教室・運動会・ハロウィンウォークラリー・芋ほり遠足  
豆まき・生活発表会・お別れ会・卒園式

## 運営方針

《元気なこども》  
《身辺処理のできる子ども》  
《仲の良い子ども》  
《考える子ども》  
《生きる力をもった子ども》



「大牟田市社会福祉法人地域公益活動協議会」とは、市内の社会福祉法人が共同体として展開することで、活動に必要な「人材」「資材」「資金」「情報」を共有し、社会福祉法人の地域貢献活動の促進を図ることにより、市内に住む人が抱える制度の狭間にある問題解決に向けた支援（生活困窮者レスキュー事業）及び政策提言を行うことを目的とする協議体です。平成27年5月に創設され、令和4年3月末で、27法人が加盟しています。

### 【生活困窮者レスキュー事業】

生活困窮者レスキュー事業の主な活動内容は、食料・日用品等支援、生活支援つなぎ資金支援、ゴミ屋敷と呼ばれる家の清掃活動があります。

今年度の実績は、食料支援が年間9,430食、日用品等支援が年間21件となりました。食料支援は、グリーンコーナー、カーブス、フードバンク大牟田等からもご協力を頂いています。

生活支援つなぎ資金支援の実績は年間17件、805,000円となりました。生活保護申請中の相談者や生活福祉資金申請中の相談者の制度利用までのタイムラグを埋めるために臨時的なつなぎ資金として支援しました。ゴミ屋敷と呼ばれる家の清掃活動の実績は、1件でした。7年間で延べ20件の清掃活動を行っていますが、近年は新型コロナウイルス流行により大人数で集まることができず活動自粛が続いている状態です。



食料支援



日用品等支援



ゴミ屋敷清掃活動の様子

### 【新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への生活物資提供業務】

また、令和3年10月、大牟田市からの要請で「大牟田市新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への生活支援物資提供業務」の委託契約を締結しました。

多くの法人が、通常業務以外は、外部との接触を避けるなど様々な制約がある中ではありました。活動できる法人が、活動できるときに、スタッフを派遣し、生活物資提供業務を行いました。本事業を通して、市内の様々な民間事業所や法人、個人様より食料品やお菓子等の寄付を頂きました。大牟田市より指定された自宅療養者への食料・日用品のパッケージ以外にも、ベビー用品や子供用お菓子、アレルギー対応食品などは、大牟田市社会福祉法人地域公益活動協議会の負担で提供しました。実績は、3月末現在で316世帯、延べ1,084人へ支援物資を、子供用お菓子を述べ495人へ配達しました。



九州車両からのお菓子寄贈



一人当たりの食料・生活用



配達用食料品等の仕分け作業

期間	世帯数	人数	子ども用お菓子	配達対応者
10月～3月	316世帯	1,084名	495名	延654名

### 【大牟田市社会福祉法人地域公益活動協議会：参加法人（主な施設）】

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ①東翔会（サンフレンズ）      | ⑩天光会（天光園）         |
| ②福因寺福祉会（延寿苑）      | ⑪キリスト者奉仕会（大牟田恵愛園） |
| ③それいゆ（こもれび）       | ⑫あけぼの会（あけぼの苑）     |
| ④グッドタイムズ（サンホリデー）  | ⑬日本厚生学園（りんどう学園）   |
| ⑤大牟田市福祉事業協会（昌普久苑） | ⑭地域福祉を考える会（エンゼル）  |
| ⑥恩賜財団済生会（ライフケア院）  | ⑮聖光園（上官保育園）       |
| ⑦博愛福祉会（吉野園）       | ⑯久福木福祉会（久福木の森保育園） |
| ⑧原交会福祉会（サン久福木）    | ⑰小鳩福祉会（小鳩保育園）     |
| ⑨けんこう（美さと）        | ⑱甘木山学園（甘木山学園）     |

## column



### これからの時間

山頂からの眺めは非日常の空間でとても素晴らしいものです

西久留米保育園 園長 尾花清美

コラムを書くことになり、さて何を書いたらいいのかと悩む日々。締め切りは迫ってくる。いい加減に書かねば。自由にと言われても。なぜ無理だと言わなかったのだろうと、日頃からの優柔不断の自分を責める日々。時間だけがむなしく過ぎる。趣味も持ち合わせていない。これまた自分を責める。50代前半特に何もなし。仕事が趣味？いや仕事は好き。趣味ではない。幼児教育が好き。これは正直な気持ち。つらつらと今の心境を書き綴る。あーどうしようとぶつぶつ言っていると、悩んでいる私を見かねて主人が「時々登る山のことでも書けば？」と一言。なるほど！それもありか！登山のことを書いてみよう。ようやく心が決まりました。

主人のように本格的ではありませんが、予定が合ったときに主人と一緒に登る山。登り始めて7年ほどになります。この登山との出会いは、子どもの部活で保護者の方との何気ない会話がきっかけでした。「山登りが趣味なんですよ。」その時私は、きつい遊びだなど、うっすら頭をよぎっていたのですが、そこから主人はあれよあれよと立派に道具を揃え、登山を開始しました。私は……というと、主人のアドバイスを受けながら、ゆるーっと始めました。

さて、登山は初めてかと記憶をたどれば、初めてではありません。小学生の時、夏の合宿で久住山を登ったことを思い出しました。あの時は体操服にスニーカーといういで立ちでした。よくあんな装備で登ったなど、今考えたら怖いですね。いや、そういう時代だったのかもしれません。

大人になって登る私はおしゃれな山ガール！正面から見れば〈山ばばあ〉なのかもしれません、とにかく服装も道具もそれなりにばっちり決め込んで、色々なところに登っています。

登り始めはテンポよく軽快に♪ヒンヤリとした山の空気から出るアルファ波は精神を落ち着かせ、山でしか見られない季節の花々、木漏れ日、こけ、木の実やキノコ、紅葉、樹氷、雲海などは、目や心を元気にしてくれます。これは登った人だけのご褒美ですね。

登りも中盤、もくもくと進む方向に視線が集まり、余裕なく淡々と歩くようになると、ここでやめようかと考える弱気な心と葛藤の時間。時々休憩をはさみながら頂上を目指し、頑張れ自分！と言い聞かせ、とぼとぼと前に足を進める私の後ろ姿は、一緒に登っている主人にどう映っているのだろう？きっと〈山ばばあ〉に見えているのかもしれません。そんな私を見て、「あと少し頑張れ！」という励ましの声。どんな景色が待っているんだろう、絶対にこの目で見てやるぞ！と、急に昭和の根性というスイッチが入り、再びペースを上げます。本当は同じペースで歩くことができれば、ベストな山の歩き方なのでしょうが、なにせ更年期のうっすら脂肪付スープを身に付いている私は、ペースを乱しながら頂上を目指します。



疲れを背負って頂上へたどり着いたときは、何とも言えない爽快さと達成感を感じつつ、○○山頂と書かれた山頂標識と共に記念写真を、笑顔で撮ります。

山頂からの眺めは実に素晴らしい、遠くの山々が連なり、あまりにも雄大で、本当に登った人だけにしかわからない距離感というか、特別な空間なのです。だからこそ、また人は登りたくなるのだと思います。

しばらく頂上を満喫すると、下山の時間です。さあ帰りは？？？というと、頂上から素晴らしい景色を見た分、ルンルン気分で変なスーツを脱ぎ捨てたつもりで足取り軽く下る私は、まるで別人です。この時だけは、素敵な山ガール！に見えているかもしれません（笑）

今まででは子どもから楽しい時間をもらっていましたが、これからは自分たちで行動しなければ、楽しい時間はやってこないのです。子育てが一段落し、子どもたちがそれぞれの道を歩き始めたように、私たち夫婦もまた新しい時間として、『山に登る』という楽しみを手に入れました。50歳からの山デートと称し、健康に気遣いながら無理せずゆっくりと、まだ見たことのない景色を見るために、四季折々の素晴らしい自然に触れながら、また出会った人とのご縁を大切にしながら、休日の山を楽しんでいきたいと思っています。

### 【編集後記】

「コロナ禍」、「感染症対策」、保育現場では耳にしない日はないほど、この2年半の間、翻弄され続けました。その日の対応に追われ続けた結果、感染症に対する知識は否応にも深まった反面、これからの保育に不安を感じておられる方も多いのではないでしょうか？

先日の広報部会においてもこれらの課題について発信していきたいという方向性を確認したところです。

私は今年度2期目（3年目）の広報部員をお引き受けすることになりました。各研修会も制約のある中で、会員の皆様にとって少し先に目線を置いた有益な情報を発信できればと思います。

広報部会 森山

発行日 令和4年10月12日

発行者 万田 康

編集者 猿渡 保生

発行元 公益社団法人

福岡県保育協会

春日市原町3-1-7

T E L 092-582-7955

F A X 092-582-7956



# 園と園児のリスクに漏れなく備えていますか？

園経営には、さまざまなりスクが伴います。

公益社団法人全国私立保育連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくりスクに関する各種保険を取り扱っております。

## ほいくのほけん・ こどもえんのほけん

4月1日～1年間  
(中途加入可能)

「園賠償責任保険（新型コロナウイルス等対応費用補償特約付帯）」「園児団体傷害保険（学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険）」など、園経営における従来のリスクに加えて新型コロナウイルス感染症にも対応する保険をご用意しております。

## やくいんのほけん

8月1日～1年間  
(中途加入可能)

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクとレビューテーション（風評被害）リスクに加えて雇用関連トラブルによる法人への賠償リスクもオプションで対応する保険となります。

上記以外にも、「学童保育」などの保険も取り扱っております。

まずは有限会社ゼンポまで  
お気軽にご相談ください！

TEL 03-3865-3881  
FAX 03-3865-2806

（連絡先）

公益社団法人全国私立保育連盟指定  
東京海上日動火災保険株式会社代理店

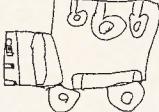
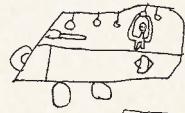
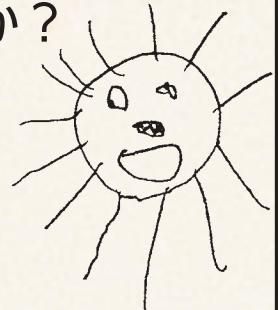
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内  
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

（引受保険会社）

東京海上日動火災保険株式会社

担当課：公務第二部 文教公務室  
TEL 03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険・会社役員賠償責任保険・レビューテーション費用保険（レビューテーション費用特約条項付 費用・利益保険）・雇用関連賠償責任保険の概要についてご紹介したもので、保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



連絡先



公益社団法人全国私立保育連盟指定／東京海上日動火災保険株式会社代理店

**有限会社ゼンポ** TEL 03-3865-3881  
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育連盟推奨（総代理店）

導入費用  
無料



# きっずノート

「きっずノート」は、文字だけでは  
伝えきれない園での豊かな活動、  
子どもたちが自ら学び・育つ姿を  
「見える化」するアプリです。

保育者の  
業務  
省力化

子どもの  
学び・育ちの  
見える化

緊急時の  
連絡手段

正式利用お申込みの全施設  
最大9ヵ月

## 利用料無料！

契約更新後も料金そのまま！

利用しやすい価格に  
なりました！

年間一括利用料6万円

ひと月  
あたり  
**5,000円**  
(税別)

詳しくはお問い合わせください。

<担当者:菅沼、佐藤>

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金が変更になる可能性はございます。